

# これまでの総合教育会議の成果報告

小中学校校舎エアコン設置事業 (平成29年度第1回、第2回、平成30年度第3回会議)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10)	市債	その他	
令和元年度予算額 (繰越予算含む)	3,998,299	649,402	2,814,600		534,297
前年度予算額 (令和元年度への繰越除く)	10,000				10,000

事業目的	近年の夏場の気温上昇から児童・生徒の安全と健康を守り、また学習環境を改善するため、小中学校の普通教室（特別支援学級を含む）等にエアコンを設置する。
------	---



実施状況	<p><b>1 普通教室へのエアコン設置状況</b></p> <p>○実施設計 小学校：令和元年5月に完了 中学校：設計に着手、令和元年度末に完了予定</p> <p>○設置工事 小学校：平成31年3月から順に着手し、令和元年9月末までに5校の設置完了。今年度中に全ての小学校に設置完了予定 ※国の補正予算（ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金）を活用 中学校：令和2年度に設置予定</p> <p><b>2 学校図書館へのエアコン設置に向けた取組</b></p> <p>○平成30年度の総合教育会議において「学校図書館の充実」を掲げ、その一環として、静かで快適な読書環境を実現するにはエアコン設置が不可欠との結論に至る。</p> <p>○このため、来年度に全小中学校に設置する予算を計上する予定</p>
------	---



設置工事中の学校



設置が完了した教室

事業効果

- 夏場の気温上昇から児童・生徒の安全と健康を守り、快適に学校生活を送ることができる。
- エアコンが設置されることで快適な学習環境が確保され、集中して授業を受けたり、読書ができる。